

2014年合格目標 20ヵ月本科生<スタンダード>

無料公開セミナー&講座説明会

『司法書士試験の効率的学習法』

担当講師 司法書士 土屋 武大

1. 短期合格を目指すには

(1) 司法書士試験は難しい？

(2) 『条文』と『過去問』を制する者が本試験を制する

① 条文＋α

② なぜ過去問が重要なのか

③ 闇雲に手を出さない

⇒ いたずらに完璧を目指さない

⇒ バランス感覚の重要性

④ 氾濫する情報に翻弄されない

⑤ 記述式対策について

⑥ 答案練習会等について

(3) 『20ヵ月』という期間の意味

① スケジュールをよく考える

② 焦りは禁物、後になって理解できることも少なくない

③ 直前期の重要性

(4) 講義をどう活かすか

①講座を受講さえすれば合格できるのか

②勉強時間はどれくらい必要なのか

③講義と自習の密度の差

④トレーニングとミニテスト

⇒過去問へのアプローチ

(5) 自分の勉強方法を確立する

①自分が合格に必要なだと確信したことだけをやる

②忘却を恐れない

⇒繰り返しの重要性

③自己のおかれた環境に応じて進める

⇒時間の工夫

④知識量だけでなく精度の高さも重要

⑤やるべきことをやる

⇒日々の努力と丁寧な準備の積み重ね

2. 短期合格に必要な戦略

(1) 合格ラインから得点目標を定める

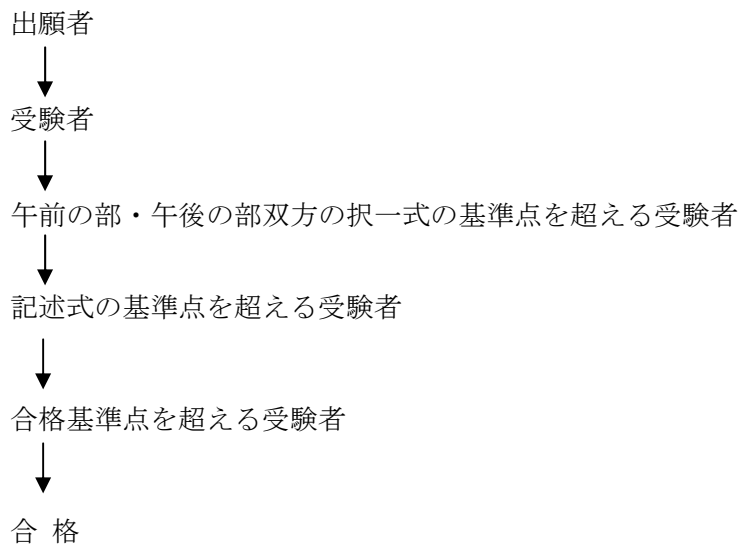
＜基準点一覧＞

	午前の部択一式	午後の部択一式	記述式	合格基準点
平成 14 年度	81 点 (27 問)	75 点 (25 問)	32.5 点	206.0 点
平成 15 年度	84 点 (28 問)	72 点 (24 問)	36.0 点	208.5 点
平成 16 年度	78 点 (26 問)	72 点 (24 問)	31.5 点	197.0 点
平成 17 年度	87 点 (29 問)	78 点 (26 問)	25.5 点	203.5 点
平成 18 年度	81 点 (27 問)	75 点 (25 問)	31.5 点	202.5 点
平成 19 年度	84 点 (28 問)	84 点 (28 問)	30.0 点	211.5 点
平成 20 年度	84 点 (28 問)	78 点 (26 問)	19.5 点	189.5 点
平成 21 年度	87 点 (29 問)	75 点 (25 問)	41.0 点	221.0 点
平成 22 年度	81 点 (27 問)	75 点 (25 問)	37.5 点	212.5 点
平成 23 年度	78 点 (26 問)	72 点 (24 問)	39.5 点	207.5 点
平成 24 年度	84 点 (28 問)	78 点 (26 問)	38.0 点	215.0 点

※平成 20 年度までは記述式は 2 問で 52 点満点、筆記試験全体では 262 点満点だった。

※平成 21 年度より記述式は 2 問で 70 点満点となり、筆記試験全体では 280 点満点とされた。

(2) 合格率約 3 % という数字の裏側



3. 短期合格に必要なものとは
⇒『整理された正確な知識』 & 『強い信念と明確な目的意識』
4. 短期合格者と長期合格者の違い
5. これから司法書士試験に臨むにあたって
⇒本当にこの試験に挑む覚悟はあるのか